人事異動

財務省

大臣官房付を命ずる（関東財務局長）財務事務官　居戸　利明
大臣官房付を命ずる（大臣官房付）同　冨永　哲夫
理財局次長を命ずる（大阪国税局長）同　菅野　良三
関東財務局長を命ずる（関東信越国税局長）同　大川　浩
横浜税関長を命ずる（大臣官房付）同　宮内　豊
（同）同　道盛大志郎
（理財局次長）同　富屋誠一郎
国税庁に出向させる（各通）　宗永　健作
（横浜税関長）同　願により本官を免ずる　杉江　潤
（東京国税局長）同　大臣官房付を命ずる　願により本官を免ずる（以上八月二十二日）

叙位・叙勲

○叙位

（金沢大学名誉教授）　青野　茂行
従三位に叙する
（大阪教育大学名誉教授）　岡森　博和
従四位に叙する（各通）　松平悌二郎
加藤銀二郎
正八位　五藤　正城
後藤　土男
庄司　忠實
正五位に叙する（各通）　中村　幸一
河路　英二
鈴木　義雄
従五位に叙する（各通）　大林　豊文
稲森　兼治　大友　正一
亀谷　和彦　篠原　健児
（三等陸佐）　田神　茂
中村　周行　當麻　道則
増田　一郎　能勢　寛道
正六位に叙する（各通）　又吉　清喜
井口　保徳　小松　勉
齊藤　仁三　波多野道義
島村　武雄　湯浅　眞治
松原　嘉七
脇本　史郎
従六位に叙する（各通）

小磯　學　高野　鉄夫
林　邦男　山脇　武男
正七位に叙する（各通）　谷　登
従七位に叙する（以上七月二十三日）
（京都大学名誉教授）　岡本　道雄
従三位に叙する　伊藤嘉壽男
正五位に叙する　大中　寛次
従五位に叙する　原田　文博
正七位　永田　一馬
従五位に叙する（各通）　谷津　善美
岡田　邦男　長本　欣三
竹田　兼雄　辻　武保
正六位に叙する（各通）　佐々木信也
雪本　潔　松岡　經義
（警視庁警部）　青木　健
岩倉　元吉　中川　清己
中村　幸男　樋口　茂
（京都府警部）　樋口　勉
藤田　是則　別宮　恭雄
町田　正　森　千壽
従六位に叙する（各通）　小田垣完也
青木　武　竹中　貞夫
菊池　新養　東海林　武
（宮城県警視）　内田　全一
正七位に叙する（各通）（以上七月二十四日）
正五位に叙する　中上　光雄
田中　洋一　村山　保男
三浦　三輝　押切　二郎
従五位に叙する（各通）　前川　儀男
伊澤　久晴　大内　鐵男　森山　勇
庄子　広　塚本　要一
松永　道夫　三輪　吉一
正六位に叙する（各通）　川又　武男
稲田　靜男　川口　清　杉本　康夫
佐野　正人　白崎　正司　野村　義正
高頭　伸吉　永山　隆宏　山上　忠男
原田　欣五　森田　孝一
横山　常勝　吉田　節男
従六位に叙する（各通）　本間　久康
佐々木芳夫　本堂　久
深瀬　一明
正七位に叙する（各通）
従七位に叙する（以上七月二十五日）

塩田　信雄　村松　善八
従六位に叙する（各通）（七月二十六日）　佐藤　良男
正五位に叙する　吉村　孝一
正七位に叙する（以上七月二十七日）　石橋　正夫
従五位に叙する　黒崎　徳三
正六位に叙する（以上七月二十八日）　栗原　祐一
正五位に叙する　工藤　勲
従五位に叙する（以上七月二十九日）　大西　保正
従五位に叙する（七月三十一日）

○叙勲

旭日双光章を授ける　赤坂　浅吉
加藤　弘道　清水　啓男
旭日単光章を授ける（各通）（以上七月二十三日）　岡　登
福地　希年　丸岡　善信
旭日単光章を授ける（各通）（七月二十四日）　川口　清
旭日双光章を授ける　鈴木　良夫
旭日単光章を授ける（以上七月二十五日）　岡森　博和
（大阪教育大学名誉教授）　中村　幸一
瑞宝小綬章を授ける（各通）　稲森　兼治
鈴木　義雄
伊藤嘉壽男　當麻　道則
井口　保徳　波多野道義
大林　豊文　湯浅　眞治
篠原　健児
（三等陸佐）
中村　周行
増田　一郎
福薗　和弘
瑞宝双光章を授ける（各通）　大塚　留吉
瑞宝単光章を授ける（以上七月二十三日）　永田　一馬
瑞宝小綬章を授ける　長本　欣三
大越　隆　佐々木信也
小田垣完也　橋本　正男
辻　武保　中川　清己
樋口　茂
（京都府警部）
瑞宝双光章を授ける（各通）

（警視庁警部）　青木　健
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上七月二十四日）　岩倉　元吉
稲田　靜男　東海林　武
田口敬之助
野村　義正
前川　儀男
森山　勇
瑞宝双光章を授ける（各通）　佐野　正人　庄子　広
田中　洋一　塚本　要一
原田　欣五　深瀬　一明
松永　道夫　三輪　吉一
吉田　節男
瑞宝双光章を授ける（各通）　氏部　重次　佐々木芳夫
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上七月二十五日）　塩田　信雄
瑞宝双光章を授ける（七月二十六日）
瑞宝双光章を授ける（各通）（七月二十七日）　穴井　敏彦　吉村　孝一
瑞宝双光章を授ける（七月二十八日）　渡邉　實
瑞宝小綬章を授ける　工藤　勲
國分喜治郎　前田　洋一
瑞宝双光章を授ける（各通）（以上七月二十九日）　大西　保正
瑞宝双光章を授ける（七月三十一日）
本邦駐箚ブルガリア　リュボミル・トドロフ
共和国特命全権大使
旭日大綬章を贈与する（八月二十一日）

皇室事項

御祝電

天皇陛下は、八月二十四日ウクライナ国の独立記念日につき、同月二十三日同国大統領閣下へ御祝電を発せられた。

官庁報告

官庁事項

東北地方整備局公示

河川法（昭和三十九年法律第百六十七号）第十六条の二第一項の規定に基づき、平成二十四年八月八日、赤川水系河川整備計画を決定したので、同条第六項の規定に基づき公表する。

平成二十四年八月二十七日　東北地方整備局長　徳山日出男